



2016~2017

国際ロータリー第 2730 地区

週報 佐土原ロータリークラブ

ROTARY SERVING HUMANITY

RI テーマ
人類に奉仕する
ロータリー

会長：岩切正司 副会長：郡司武俊 RI2730 地区ガバナー 大重 勝弘
 幹事：田邊揮一郎 会計：新原輝彦 中部分区ガバナー補佐 藤堂 孝一
 事務局：吉野由里子 会報委員：中武幹雄 RI 会長テーマ人類に奉仕するロータリー
 例会会場：ワールドコンベンションセンターサミット 2730 地区テーマ **ロータリーを楽しもう!**
 例会会場住所：宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL：0985-21-1155・FAX 0985-21-
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1412 回 例会 平成 28 年 9 月 28 日(水)

<本日のプログラム>

1. 点 鐘
2. ロータリーソング ♪それでこそロータリー
3. 四つのテスト唱和
4. お客様・ビジター紹介
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 出席報告
8. ハッピーBOX披露
9. 委員会報告 各委員会
10. 会員卓話「武政勝巳会員・宇治橋信雄会員」
11. 点 鐘

<佐土原 RC 10 月度 例会プログラム>

△10/5～地区大会報告・セレモニー・米山奨学生

△10/12～10 月度フォーラム・卓話「太田忍会員」

△10/19～職場訪問 「クボタオートパーツ」

△10/26～会員卓話「林厚雄会員・永野陽子会員」

◎会員卓話原稿提出のご協力をお願いします。

第 1411 回 例会 平成 28 年 9 月 21 日(水)

■会長の時間 岩切正司 会長



台風の中で皆様方も大変だったと思います。私も例会を休みにしようか、どうしようかと随分前から心配して悩みましたが、案外早く台風が過ぎる事が解りましたので、開催を決定して田邊幹事の方から皆様に連絡して頂きました。こここのところロータリーの話ばかりしておりましたので今日は「お彼岸」にまつわる話をさせていただきます。彼岸（ひがん）とは、

煩惱を脱した悟りの境地のことで、煩惱や迷いに満ちたこの世をこちら側の岸「此岸」（しがん）と言うのに対して、向う側の岸「彼岸」という。「彼岸会（ひがんえ）」は、雑節の一つで、春分・秋分を中日とし、前後各 3 日を合わせた 7 日間のこと。また、この期間に行われる仏事のこと。暦の上では最初の日を「彼岸の入り」、最後の日を「彼岸明け」なお、地方によっては最後の日を「はしりくち」という地方もある。由来彼岸の仏事は浄土思想に由来する。浄土思想で信じられて

いる極楽浄土（阿弥陀如来が治める浄土の一種）は西方の遙か彼方にあると考えられている（西方浄土ともいう）。春分と秋分は、太陽が真東から昇り、真西に沈むので、西方に沈む太陽を礼拝し、遙か彼方の極楽浄土に思いをはせたのが彼岸の始まりである。もとはシルクロードを経て伝わった、生を終えた後の世界を願う考え方に基づいている。心に極楽浄土を思い描き浄土に生まれ変われることを願ったもの（念仏）と理解されているようだ。しかし後述のように、天皇の詔として仏教思想を全国に広げることを意図して始められた行事であったがいつの時代も、人として、生を終えた後の世界への関心の高いことは同じであり、いつの間にか生を終えていった祖先を供養する行事として定着するに至った。彼岸会の「彼岸」は、「日願（ひがん）」からきているともいえる。日本に限らず古来から、太陽や祖霊信仰は原始宗教の頃からつきものなのである。仏教語の彼岸は後から結びついたものであるという説（五来重による）もある。806 年(大同元年)、日本で初めて彼岸会が行われた。このとき崇道天皇（早良親王）のために諸国の国分寺の僧に命じて「七日金剛般若経を読まわしむ」と『日本後紀』に記述されている。

■幹事報告 ひばり野隆春 SAA



<文書報告>

* 国際ロータリー第 2730 地区 2019-2020 年度ガバナー決定について（報告）宮崎西ロータリークラブより「貴島健一郎会員」の推薦があり、ガバナー指名委員会を開催、協議の上決定との事。

* 地区大会ガバナー補佐・部門長・会長・幹事合同協議会開催についての最終案内。10 月 1 日土曜日 8:30～受付 9:00～10:30 迄。会場：指宿総合体育館。地区大会全日プログラム最終版。

- * 米山奨学生の地区大会参加登録のお願い（登録済）
- * 地区大会服装＝クールビズ（ノーネクタイ）
- 「会員交流会」「ハッピーナイトいぶすき」はアロハ又は軽装でお願いします。
- * 「第 15 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

■出席報告

内藤 昭子会員



会員数 25名 出席免除 2名
 出席数 16名 69.5%
 欠席届 9名 無届 0名
 [正岡、中武、原田、初田、大久保、永野、日高、田邊、梶田、]

■ハッピーBOX 披露

小牧 義隆会員



<ニコニコへ>

藤堂孝一会員～9月20日で63歳になります。

ロータリーで祝って頂きありがとうございます。

体調に気をつけて酒も飲みすぎないように頑張ります。

小牧義隆会員～9月セレモニーのお花をありがとうございました。こう見えても49歳体力の低下を最近感じています。敬老会に参加させて頂き皆さんからパワーをもらいました。これからもよろしくお願ひします。岩切純子夫人～佐土原ロータリークラブのますますのご発展と会員の皆様方のご健康とご活躍をお念ひ申し上げます。

■委員会報告 ロータリー財団委員長 柳田光寛会員



先週の土曜日米山奨学会研修会に参加して参りました。本来は欠席で出していたのですが、藤堂ガバナー補佐からわざわざ誘って頂きましたので参加して来ました。今年度は米山奨学生「杜 一飛さん」の世話クラブでもありますから、財団委員長としても大変勉強になりました。米山奨学生達のその後の活躍等も良く分かりました。大変有意義な会に参加して良かったです。

会計報告

新原 輝彦会員

本日は皆様に 2015-2016 年度の決算報告と、2016-



2017 年度予算報告をさせて頂きます。資料をお配りしますのでご覧下さい。今回は通帳記載も全て表示してあります。領収書との照合も間違いありませんでした。先日監査の梶田会員の所に向いて承認を頂きました。

宮崎県中部分区 ガバナー補佐 藤堂孝一会員

先ほど柳田会員から報告



がありました、米山奨学研修セミナーに参加してきました。

親善大使の話聞いて感動した次第です。彼女の

奨学生の時代は大変家庭も貧しく留学するのに大変な時代で当時の家庭の月収は当時の日本円で2万円ぐらいでした。そんな時代に奨学金14万円をもらえることの有難さをこう表現していました。1時間千円として140時間をプレゼントされるようなもので、その時間を勉強する時間にしたことの彼女の素晴らしさを感じました。これからは中国ばかりではなくベトナムからの奨学生も増えてくることでした。

話は少し変わりますが、先週の観月会の飲み会の時間に当社の従業員がなくなりました。まだ46歳の若さでしたが、病気には勝てませんでした。会社に来て14年目でしたが素晴らしい青年で有望な人でしたが、半年前に肝臓が悪くなり診断通り半年で逝ってしまいました。彼の家族のお世話もしながら頑張っていく所存です。

■40代会員スピーチ

林 重元会員



名古屋で仕事をしている時にイスラム経の巨大モスク建設・設計に携わった時の事です。日本でのテロ拠点になるのではという懸念がその時既にあつた様で、警察・公安が毎週のように手土産まで持って尋ねて来まして、建物の設計についてかなり細かい事まで聞かれました。その他数々貴重な体験でした。

■四つのテスト唱和

宮原 建樹会員

四つのテスト

<言行はこれに照らしてから>

1. 真実かどうか
2. 皆に公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. 皆の為になるかどうか



■ 9/21 の例会食(洋食)



<メモ>
